

令和7年度

ダム管理主任技術者研修

(河川法に基づく国土交通大臣登録研修)

登録研修実施機関 一般財団法人 全国建設研修センター

本研修は、ダム管理業務に従事する者を対象に、学科及びダムシミュレータ装置を使用した実技訓練教科により、ダムの管理に必要な知識及び技能を修得することを目的とした研修です。(河川法施行規則第27条の2第2号の規定に基づく国土交通大臣登録研修)

〔受講者に対する修了認定について〕

本研修を受講し、学科及び実技訓練教科の効果測定でそれぞれ100点満点中70点以上取得された場合には、当該教科について修了したと認め、学科及び実技訓練教科ともに修了したと認められた方には修了証明書が発行されます。

修了証明書を発行された方は、河川法第50条に基づく管理主任技術者の資格認定の申請に係わる実務経験年数の短縮を行うことができます。

※上記の資格認定を申請する際に、実務経験年数の問合せは、国土交通省、各地方整備局、北海道開発局、沖縄総合事務局の河川法窓口へお願いします。

また、公物管理補助業務に関して、ダム管理支援業務の配置予定管理技術者及び担当技術者の資格要件を満たすことができます。〔令和6年11月公物管理補助業務（ダム管理支援業務）民間競争入札実施要領（国土交通省、内閣府）〕

修了証明書が発行されなかった方は、次年度に限り、修了を認められていない教科（学科：全講義又は効果測定のみ、実技訓練教科：全講義）を再受講することができます。

【 学 科 】 〔研修期間〕 令和7年4月14日(月)～4月18日(金) 5日間
〔研修場所〕 国立オリンピック記念青少年総合センター
センター棟1階 101号室
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
(小田急線 参宮橋駅 下車 徒歩約7分)

【実技訓練教科】 〔研修期間〕 令和7年5月12日(月)～22回 各3日間 ※次頁参照
〔研修場所〕 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

【 問 合 せ 先 】 一般財団法人 全国建設研修センター
TEL : 042-324-5315 <https://www.jctc.jp/>

* 受講経費の助成制度がある県（政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります）

青森・岩手・栃木・群馬・神奈川・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・大分・宮崎の18県。

詳細は、各県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

※ 厚生労働省人材開発支援助成金（人材育成支援コース）について

当センターでは、事業主の方が申請に必要な、本集合研修に派遣された従業員の受講状況の証明をします。なお、当該助成金が支給されるかどうかは、各都道府県労働局が研修受講後の支給申請に基づき、審査の上決定することとされています。詳細は、厚生労働省又は都道府県労働局のホームページをご覧ください。

令和7年度 ダム管理主任技術者研修 実施要領

1. 目的 学科及びダムシミュレータ装置を使用した実技訓練教科により、ダムの管理に必要な知識及び技能を修得する。
2. 対象者 ダム又は河川の管理業務に従事する者
3. 募集人数 学 科 : 120名
実技訓練教科: 120名 ※各回定員6名×22回
4. 研修期間 学 科 : 令和7年4月14日(月)～4月18日(金) 5日間
実技訓練教科: 令和7年5月12日(月)～22回 各3日間 ※下表参照

【実技訓練教科の研修期間】

第1回	5月12日(月)～5月14日(水)	第12回	6月18日(水)～6月20日(金)
第2回	5月14日(水)～5月16日(金)	第13回	6月23日(月)～6月25日(水)
第3回	5月19日(月)～5月21日(水)	第14回	6月25日(水)～6月27日(金)
第4回	5月21日(水)～5月23日(金)	第15回	6月30日(月)～7月2日(水)
第5回	5月26日(月)～5月28日(水)	第16回	7月2日(水)～7月4日(金)
第6回	5月28日(水)～5月30日(金)	第17回	7月7日(月)～7月9日(水)
第7回	6月2日(月)～6月4日(水)	第18回	7月9日(水)～7月11日(金)
第8回	6月4日(水)～6月6日(金)	第19回	7月14日(月)～7月16日(水)
第9回	6月9日(月)～6月11日(水)	第20回	7月16日(水)～7月18日(金)
第10回	6月11日(水)～6月13日(金)	第21回	7月23日(水)～7月25日(金)
第11回	6月16日(月)～6月18日(水)	第22回	7月28日(月)～7月30日(水)

- ※実技訓練教科は、5月12日(月)から7月30日(水)までの期間内で22回(各回定員6名)に分けて実施いたします。(全体人数により、実施回数、期間を調整することがあります。)
- ※実技訓練教科の研修期間は、申込み順に調整のうえ決定し、派遣事務担当者にご連絡いたします。申込書(7頁参照)に希望の日程及び参加不都合の日程を記入してください。

【研修に関する注意事項】

- ※通学制です。
- ※国立オリンピック記念青少年総合センターには当研修目的での宿泊はできません。
- ※国立オリンピック記念青少年総合センター及び研修センター近隣のホテルに研修生特別料金で宿泊できます。
- 研修センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。
<https://www.jctc.jp/training/hotel>

5. 集合日時 学 科 : 4月14日(月)9時30分
国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟1階101号室
実技訓練教科: 研修初日に1号館1階ロビーの教室案内板にて教室をご確認のうえ、8時30分までに3号館1階ダム講義室に入室してください。
6. 教科目、講師及び研修場所 (次頁以降参照)
7. 申込先及び問い合わせ先
一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当: 竹本、平野
※申込は郵送、FAXいずれかで受け付けています。
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
TEL 042-324-5315 FAX 042-322-5296
ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

8. 研修会費及び納入方法

(1) 研修会費（1人あたり、消費税含）

	研修会費
学 科	107,000 円
実技訓練教科	82,000 円

(2) 再受講会費（1人あたり、消費税含） ※前年度修了と認められなかった方

		再受講会費
学 科	全 講 義	107,000 円
	効果測定のみ	9,000 円
実技訓練教科 ※再度3日間受講		82,000 円

(3) 会費納入方法

請求書を送付しますので、請求書到着後にお振り込みください。

※振込手数料はご負担ください。

請求書の発送・納入方法につきましては、研修センターホームページ
「<https://www.jctc.jp/training/kaihi>」をご確認ください。

9. 申込締切日 令和7年 3月21日(金)

10. 修了証明書等発送日 令和7年10月31日(金) 予定

11. その他

(1) 持参推奨図書：「水文観測」（平成14年度版）

※国立研究開発法人土木研究所のHPより参照できます。

https://www.pwri.go.jp/team/hydro_eng/suimon_kansoku.htm

※必須ではありませんが、学科研修で手元にあると参考となります。

(2) ご持参いただくもの（筆記用具、関数電卓、共济組合員証又は健康保険証、雨具等）

(3) 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。

(4) 駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

【お知らせ(昼食について)】

■学科（国立オリンピック記念青少年総合センター）

昼食については、各自でご用意します。

なお、施設内には食堂（定食 税込 860 円）、売店などがありますが、混雑して時間がかかる、若しくは売り切れになる場合がございます。

■実技訓練教科（研修センター）

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当(税込 500 円)の販売を行います。

支払いは、直接販売員へお願いします。

令和7年度 ダム管理主任技術者(学科)研修 時間割

日程	曜日	時間	h	教科目	講師所属	講師名
4/14	月	9:30-10:00		開講の挨拶、オリエンテーション		
		10:00-11:00	1.0	特別講話	国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課長	小島 優
		11:10-12:10 13:10-15:10	3.0	ダム管理法規	国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 課長補佐	成吉 弘
		15:20-17:20	2.0	危機管理について	独立行政法人水資源機構 ダム事業部 ダム管理課 参事役	内藤 信二
4/15	火	9:00-12:00	3.0	ダム管理業務諸規程及びダム操作の基本並びに維持管理・点検について	国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 流水企画室 課長補佐	藤枝 達也
		13:00-16:00	3.0	ダムの構造の概要と安全管理、維持管理・点検	国土交通省 国土技術政策総合研究所 河川研究部 大規模河川構造物研究室長	櫻井 寿之
		16:10-17:40	1.5	貯水池の管理（水質）	一般財団法人水源地環境センター 研究第二部 水質技術開発室長	木村 文宣
4/16	水	9:00-12:00	3.0	水文観測及び流出予測	国土交通省 国土技術政策総合研究所 河川研究部 水循環研究室長	山本 陽子
		13:00-15:00	2.0	気象情報とその利用	一般財団法人日本気象協会 社会・防災事業部 調査役	平松 信昭
		15:10-17:10	2.0	ダムの水理構造物の機能の概要と維持管理・点検及び堆砂	国立研究開発法人土木研究所 河道保全研究グループ 水エチーム 上席研究員	水草 浩一
4/17	木	9:00-10:30	1.5	機械設備の概要と維持管理・点検整備について	国土交通省 大臣官房 参事官（イノベーショングループ） 施工企画室 課長補佐	塩入 健治
		10:40-12:10	1.5	電気通信設備の概要と維持管理・点検整備について	国土交通省 大臣官房 参事官（イノベーショングループ） 電気通信室 企画専門官	田胡 匡基
		13:10-15:10	2.0	貯水池の管理（地すべり）	国立研究開発法人土木研究所 土砂管理研究グループ 地すべりチーム 上席研究員	杉本 宏之
		15:20-15:50	0.5	実技訓練の説明	一般財団法人全国建設研修センター 研修局 研修事業部 研修専門役	竹本 隆之
		15:50-16:10		連絡事項、その他		
4/18	金	9:00-11:00	2.0	効果測定		
合 計			28.0			

※講義の順番、講師については変更することがあります。

※不測の事態が生じた場合、講義終了時刻が変更になることがあります。

※各日の時間割終了後に自主学習できるよう教室を用意いたします。

<学科 研修場所>

国立オリンピック記念青少年総合センター
 センター棟 1階 101号室
 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
<https://nyc.niye.go.jp/access>

交通機関

【JR線】

JR新宿駅で小田急線へ乗り換え

【小田急線】

新宿駅→参宮橋駅 各駅停車で約3分

参宮橋駅 下車 徒歩約7分

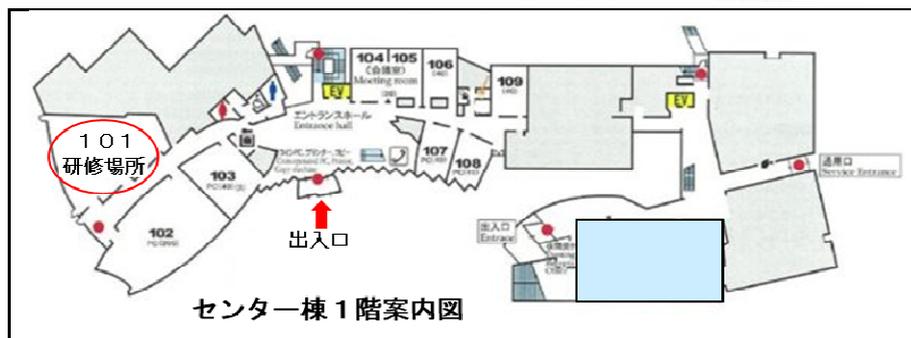
【地下鉄千代田線】

代々木公園駅 下車

(代々木公園方面4番出口) 徒歩約10分



国立オリンピック記念青少年総合センター



国立オリンピック記念青少年総合センターへの経路は、下記URLまたは二次元コードでご確認ください。

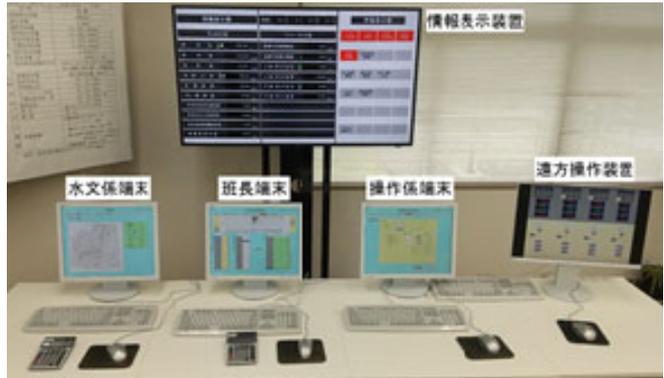
【 <https://www.jctc.jp/damuannai2025/> 】



令和7年度 ダム管理主任技術者（実技訓練教科）研修 時間割

日程	時間	h	教科目	講師
1日目	8:30 ~ 9:00		オリエンテーション	(一財)全国建設研修センター 研修局 研修事業部 研修専門役 竹本 隆之 研修専門役 平野 一彦 研修専門役 丸山 寿一
	9:00 ~ 12:00	3.0	テキストの説明	
	13:00 ~ 17:00	4.0	実技訓練	
2日目	8:40 ~ 11:40	3.0	効果測定	
	11:40 ~ 12:10	0.5	補足説明	
	13:00 ~ 17:00	4.0	効果測定	
3日目	8:40 ~ 11:40	3.0	効果測定	
合計17.5				

ダムシミュレータ装置



<実技訓練教科 研修場所>

一般財団法人 全国建設研修センター

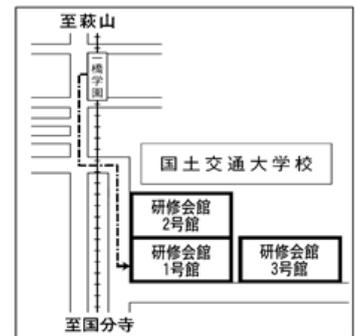
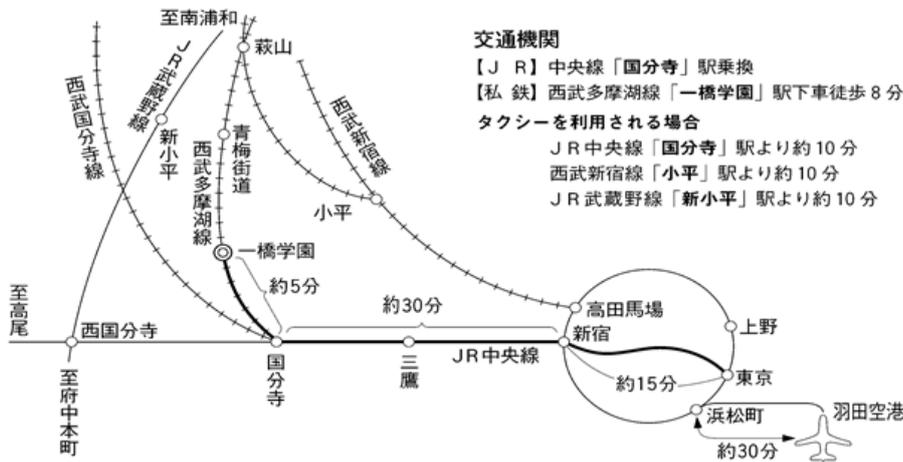
研修会館

※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042 (324) 5 3 1 5 (代)

<https://www.jctc.jp/>



令和7年度に実施する研修の実施計画についてはホームページで閲覧できます。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

【メール配信】

メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報をお知らせするサービスです。

なお、この場合は、全ての研修について配信されます。

ご希望の方は、下記 URL または二次元コードよりお申し込みください。

<https://www.jctc.jp/training/mail-service>



令和7年度 ダム管理主任技術者研修 申込書

D202/D203

■受講申込者入力欄 ※調査書作成のため正確に丁寧な字で記入してください。

(ふりがな)								生年月日・年齢		性別	
氏名								昭和・平成 年 月 日 満 才		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
本籍	(都・道・府・県)										
自宅住所	〒 (住所)							(TEL)			
最終学歴	[学校名]										
								科	(昭和・平成)		年 卒業・修了
勤務先 (ダム名まで明記)	[勤務先名]										
								役職名	<input type="checkbox"/> 事務 <input type="checkbox"/> 技術		
勤務先種別	<input type="checkbox"/> 国、地方公共団体 <input type="checkbox"/> 独立行政法人(機構、電力会社等) <input type="checkbox"/> 技術センター、土地改良区等 <input type="checkbox"/> 建設業者 <input type="checkbox"/> コンサルタント等 <input type="checkbox"/> その他民間会社										
勤務先所在地	〒 (住所)							(TEL)			
E-mail	@										
(ふりがな)											
現在従事している ダムの水系・名称	水系							川		ダム	
ダムの種類 (一つを○で囲む)	第1類・第2類・第3類・第4類・その他(多目的ダム等)							第4類の場合、 ゲートがあるか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない		
ダム又は河川の 管理に係る実務 の経験年数	年 月				河川管理者に管理主任技術者 として届出している又は届出 していたことがあるか				<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない		
【実技訓練教科】 受講希望時期	※受講希望時期について、第1希望に1、第2希望に2、第3希望に3を記入し、残りの回については参加可能な回に○、参加困難の回に×を記入してください。										
※2ページ参照	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回
	第12回	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回	第22回

■受講者派遣機関入力欄

上記受講者と同じ ⇒ 下記にFAX番号のみ記入

派遣機関名											
所在地	〒 (住所)							(TEL) (FAX)			
派遣事務担当者 所属・氏名	(所属)							(氏名)			
E-mail	@										

■請求書情報入力欄

※請求書宛名の空白指定はできません。日付は発行日になります。

請求書の送付方法	<input type="checkbox"/> 郵送 <input type="checkbox"/> メール			送付先	<input type="checkbox"/> 派遣事務担当者 <input type="checkbox"/> 受講者						
請求書宛名											

※ 申込書に記入された氏名、年令等の個人情報、研修を円滑に実施するためのものです。
 申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。